



長野白樺ライオンズクラブ

334-E 地区 2R3Z

●第47期 ● No.167 2021年6月発行

発行責任者／会長 赤羽 豊喜

編集責任者／PR委員長 古旗 文夫

事務局／〒380-0836 長野市南県町685-2

長野県食糧会館4F

TEL026-235-3977 FAX026-217-2005

## おはようございます！ 子ども達の元気な声が心にも響いて…



古牧小学校での様子

報告：会計 金沢 敦志

長野県青少年育成県民会議や長野県教育委員会等が主催している「信州あいさつ運動」に参加・協力ということで10月16日（金）、7時40分から古牧小学校であいさつをしてきました。

主催者の説明では、あいさつ運動の目的は、大人が子どもにあいさつすることで子どもを元気づけ、地域ぐるみで子どもの育ちを応援する、ということです。朝元気よく登校してくる小学生とあいさつするのは、それだけで気持ちのいいものです。

(参加者は6名)

今年度はこのほかに、12月16日三陽中学校（参加者7名&若林ZC）、3月15日緑ヶ丘小学校（参加者5名）の計3回行われました。

## 児童福祉施設へ手指消毒液とマスクを寄贈

担当：YCE・青少年指導・レオ・LCIF委員会



左から松本委員長、宮本幹事、三帰寮長の西澤武十氏、赤羽会長

過ごすためにも大変ありがたい」と喜ばれ、安心のお手伝いができるよかったですと笑顔で帰路につきました。

12月18日（金）、コロナ禍でエコロジーアクションなど、子供たちと一緒に奉仕活動をする計画が中止になり、とても残念な一年になりましたが、年末を迎えてますます感染が広がっていることもあり、赤羽会長・松本委員長・宮本幹事が代表して、飯山学園から軽井沢学園まで6児童福祉施設を訪問し、手指消毒液とマスクを寄贈しました。

どの施設でも「子供たちが元気に

## 支援金贈呈



1月15日（金）信州ブレイブウォリアーズアカデミーヘッドコーチ上田貴浩様へ長野白樺LC Presents WARRIOR競技会の支援金を赤羽会長より贈呈致しました。（長野白樺LC事務局にて）

ゲストスピーチ

10月14日



「コロナ禍」での長野市の教育について  
長野市教育委員会  
教育長 近藤 守様

12月9日



「LCI F」について  
ライオンズクラブ国際協会・  
ライオンズクラブ国際財団  
キャンペーン100特別委員・  
スペシャルサポーター  
334-E地区 L.遠藤 紀夫

3月10日



「健康について」  
住友生命保険相互会社  
法人担当部長 矢野 克博様

## チャリティーゴルフ大会開催

担当:事業福祉委員会



会長はじめ役員がお出迎え

11月5日、長野国際CCにおいて、チャリティーゴルフ大会が開催されました。ご多忙のところ232名の皆さまの参加をいただきました。

朝は霧が出ていましたが時間とともに天気も回復し、ゴルフ日和となりました。今年はなんとホールインワンも出て、大いに盛り上がった大会でした。

みなさんからお預かりしたチャリティー金は青少年健全育成活動に使わせていただきます。ご参加・ご協力ありがとうございました。



優勝の鈴木雅俊さん



準優勝でホールインワン賞の伊藤博さん(長野中央LC幹事)

## 第67回 地区年次大会開催

4月25日(日)、佐久市の創造館で第67回地区年次大会が開催されました。

今回はコロナ禍のため参加者数に制限があり、岡宮次期会長はじめ次期の役員を中心に13名が参加しました。4分科会に分かれての代議員会が開催され、議案すべて承認されました。

年次表彰で当クラブは、

- グッドスタンディング賞【銅賞】
- アクティビティ功劳賞【銀賞】
- アクティビティアイディア賞【銅賞】
- PR・IT賞
- レオ・青少年育成推進賞
- 薬物乱用防止推進賞 以上を受賞しました。



## 入会式

3月24日 L.塙田 陽亮



## 第67回 複合年次大会

5月23日(日)、富士市のロゼシアターで開催され、当クラブからは次期役員を中心に10名が登録しました。コロナ禍のため議案審議はデータ通信と郵送で行われ、一堂に会しての大会は取りやめになりました。

## 退任あいさつ

会長 赤羽 豊喜

「目配り・気配り・心配り」心ひとつに we serve !をスローガンに、長野白樺ライオンズクラブ第47期会長を務めさせていただきました。

例会・理事会は月1回開催しながらの会運営となり、スタート時期よりコロナ禍の影響で家族納涼例会・チャリティー食事会・「24時間TV協賛献血推進・薬物乱用啓発防止活動」・Warriors Cup・エコロジーフィールド大作戦まで、ほとんどのアクティビティを10月末まで中止する状況でした。

11月5日には、チャリティーゴルフコンペを2年ぶりに232名の参加者で実施できました。12月18日には東北信児童養護施設連盟の6施設にコロナ対策の消毒液等を届けて大変喜ばれました。

## 1年間 ありがとう

あいさつ運動を3回実施しました。非常に少ないアクティビティの実施となりコロナ対策と今後のアクティビティの在り方について検討の必要性を感じた1年間でした。

幹事・会計はじめ8役・会員委員長・理事の皆様方各委員長はじめ、すべての会員の皆様方のご協力に感謝申し上げ、退任のあいさつにかえさせていただきます。

1年間本当にありがとうございました。

第一副会長 岡宮 清吉

赤羽豊喜会長スローガン「目配り・気配り・心配り」心ひとつに we serve !のもと、コロナ禍の中船出しましたが、特に第1副会長担当のPR、出席、会則付則・ビジョン、計画財務、会員のそれぞれの委員会で、クラブ運営を支えていただき、また全員の協力を得て、おかげさまで任務を無事終了することができ

## ホワイトリングでアクティビティ 担当:保健福祉委員会

4月4日(日)、信州ブレイブウォリアーズ公式戦が行われるホワイトリングの広場をお借りして献血・薬物乱用防止アクティビティを行いました。

試合開始時間のかなり前からバスなどで熱心なファンが集まりはじめ、にぎやかな雰囲気が始めた中、私たちの呼びかけに皆さん積極的に献血してくれました。HPなどで献血が行われていることを知って、訪れてくれた方もいらっしゃって感動しました。

結果は、400m ℥ 39名で 15,600m ℥ でした。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。参加者は赤羽会長はじめ 13名、皆さんお疲れ様でした。

後期の献血は、1月19日にスーパーライオンズ駐車場をお借りして遊技場組合の皆様に、また6月11日は前田鉄工所様にご協力をいただきました。

今年度はコロナウイルス拡散防止のため、24時間テレビ会場での献血活動他いくつかの計画が中止になりましたが、大勢の皆様にご理解とご協力をいただきました。

年間集計は 79,200m ℥ でした。ご協力ありがとうございました。



会場準備中にパチリ

## 県立美術館見学と観桜会 LPの会

4月12日(月)、コロナウイルスの関係で昨年は開催が見送られましたが、今年は新築の県立美術館で「未来につなぐ～新美術館でよみがえる世界の至宝 東京藝術大学スーパークローン文化財展」見学と萬佳亭での食事を楽しみました。



## 5月26日 表彰例会(伝達式)

この1年間のさまざまな活動に対して、該当する会員に国際協会からの表彰伝達式がありました。みなさんおめでとうございます。



\$100献金でLCIFライオンズサポーターピンを受け、ローダーするみなさん

## ございました

きました。

コロナ禍での運営でしたが、会長を中心にクラブ全員で乗り越えた1年でした。本当にお疲れ様でした。

結びに、メンバー皆様のご協力に重ねて感謝とお礼を申し上げ、退任のあいさつといたします。誠にありがとうございました。

**第二副会長 鈴木 秀一**

会長スローガン「目配り、気配り、心配り」心ひとつに we serve! のもと、ライオンズクラブの活動の原点であるアクティビティを行う事業委員会を担当し、各委員長、会長を始め三役、委員の皆様と事業に取り組んできました。しかし、新型コロナウイルスの流行により、チャリティー食事会やエコロジー大作戦等の事業が中止になり残念でした。

そんな中、献血、挨拶運動、チャリティーゴルフの実績をあ

げることができました。皆様のご理解と奉仕の心でこの1年間推進できたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

**第三副会長 中條 真一**

今期、赤羽会長のスローガン及び重点活動を元に、委員会活動が始まりましたが、コロナ禍において、そのほとんどを中止又は変更せざるを得なかったことが残念でなりません。

明けない夜はないといわれます。

ワクチン接種率向上により、少しずつ光が見えてきました。早く普通に日常生活が送れるよう願っております。

今期、会員皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げ、辞任の挨拶とさせていただきます。

一年間ありがとうございました。

## 台風19号 / 災害復興状況

前会長 宮下 芳一

2019年10月13日(日)未明、台風19号により千曲川が増水し堤防が越水により長さ70mが決壊しました。

決壊した場所は、長野市穂保(ほやす)地籍、私の自宅はすぐ横(川下)の津野地籍にありました。被害状況は、自宅と農業用物置(何れも木造2階建て)2棟が床上1m50cm浸水、農機具保管庫(鉄鋼平屋造り)2棟が水流により倒壊しました。水没のため災害発生から4日間は家にも近づくことができず、本格的な片づけができたのは6日後の土曜日からでした。

その日は、朝から当ライオンズクラブの方や長男の会社の方、友人、親戚等、総勢50名、翌日の日曜日も同数の皆様にお手伝いをしていただき、水没した家財全てを自宅の横に



解体した自宅跡

あった災害ゴミ仮置き場に搬出してもらいました。それからは、少しずつできる範囲を災害ボランティアの方に手伝っていただきながら約1ヶ月かけ復旧しました。

その後の復興状況は、自宅は公費解体により全部解体し更地に、新たな自宅は別の場所(長野市三輪10丁目)に昨年のお盆前に新築移転をしました。農業用物置は修繕修理、農機具保管庫は解体をしました。農地(りんご畠)は市による災害復旧事業により、りんごの木を全部撤去し更地にしてりんご造りは一切止めました

最後に、友好クラブ(北見白樺、札幌しらかば)の皆様、当クラブの皆様から、お見舞金やご支援金をいただきました事に、改めて深謝申し上げます。誠にありがとうございました。



災害直後の自宅

### 退任あいさつ

幹事 宮本 芳享

今年度コロナ禍による社会情勢の中で、会員皆様方から多大なるご協力を賜り、クラブ幹事という大役を終えることができること深く感謝するとともに、厚く御礼申し上げたいと思います。

振り返って見ますと、キャビネットからの意向のもと各アクティビティ奉仕活動の中止、例会・理事会の見直し、会費にともなう予算作成など例年ないことで大変思考熟慮した1年間であった様な気がします。とは言え、この状況下で小中学校を対象とした早朝あいさつ運動が、新たにクラブアクティビティとして誕生したことに喜びを感じる次第です。また、去年中止になったチャリティーゴルフ大会が再開できしたことには、改めて元気をいただいたところです。

最後に、会員皆様方の益々のご健勝とご繁栄をお祈りいたします。1年間ありがとうございました。

会計 金沢 敦志

1年間、会計としてクラブ運営に携わり、皆様にご指導いただきましたことに深く御礼申し上げます。この1年間はコロナ禍で多くの事業が中止となりました。これだけ計画されていた事業が中止となったのは、ライオンズの活動史上、おそらく初めてではないでしょうか。ですが、ライオンズクラブの活動の原点をあらためて考えてみるのに良い機会だったとのでないかと思います。

最後に大変残念な1年間となりましたが、「明けない夜はない」と言うようにコロナ禍が終息し、いずれは通常の活動に戻れると思います。新年度からのクラブの活動が、コロナ禍の以前にまして充実したものになるよう努力したいと思います。

